

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び 方・FBA倉庫に納品できないもの

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

ここで少し質問をしてみたいのですが、あなたは荷物を配送してもらう為に、どの配送業者を使っていますか？

結構沢山有って悩みますよね・・・



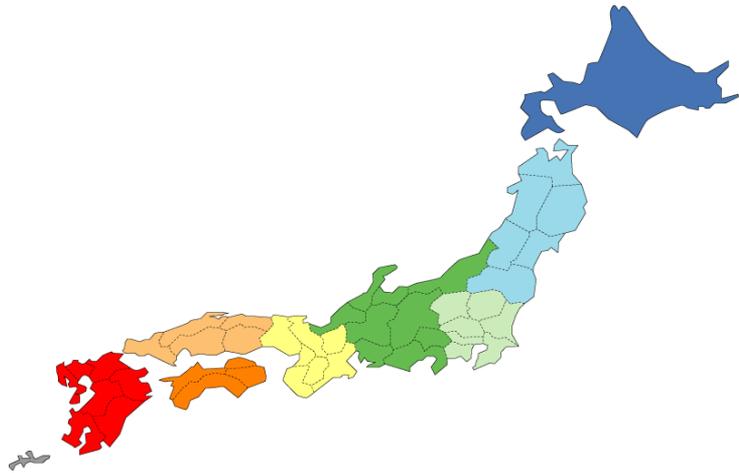
せどりを行っていく時に必ずかかる費用の一つが、**配送料**です。自分がお客様に届けない限りは100%かかってきます。

ネットで物販をするなら欠かせない配送料のお話をしていきますので、しっかり読み進めてくださいね。

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

まず、仕入れた商品をFBA倉庫に送るという流れのお話なのですが、実はFBA倉庫って1つでは無いのです。

- ・ 埼玉
- ・ 大阪
- ・ 千葉
- ・ 佐賀
- ・ 神奈川
- ・ 岐阜



この6府県に散らばって存在しています。

例えば大阪の方なら堺市と大東市にFBAの倉庫があるのですが、商品によって送り先が変わります。

納品先の分かれ方は、大型サイズ・小型サイズ・メディア商品（本・DVD・Blu-ray等）で納品する倉庫が違います。

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

それだけを聞くとかなり面倒なイメージを持たれるかと思いますが、納品する倉庫を調べる必要はありません。

納品する際に、セラーセントラル上で自動的に仕分けされます。

納品自体はセラーセントラルの納品プランの指示通りに進めて貰えば問題ないのですが、大事なのは配送方法です。

FBAに送れる荷物の大きさは決まっています

- ・ 輸送箱のサイズが50cm×60cm×50cm以下
- ・ 重量が30kg以下
- ・ たて、よこ、高さの3辺の合計が160cm以下

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

- ・ 自分でつなぎ合わせたダンボールは使わない
- ・ 15Kgを超えた場合は天面と側面に「重量超過」と記載する

これだけ押さえておけば問題ありません。

ただ、160cmサイズの段ボールの大阪府内への送料って意外と高いです。

もちろん商品が増えれば発送する回数も増えますので、ネットで商売をする僕らにとって、1つあたりの配送料を抑える事は非常に大切な事です。

配送料を安く抑える方法としてFBAパートナーキャリアというものがあります。

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

これはAmazonと郵便局が特約を結んでおり、FBAに送る荷物に関しては通常より安く送ってくれます。

更に安く抑える方法としては、自分自身で郵便局と特約を結ぶという方法がありますが、とても簡単です。

送る荷物を取りに来てくれた郵便局員に

『特約を結びたいので資料を下さい！』

と伝えるだけです。契約を結ぶという言葉に身構えてしまう方がいらっしゃると思いますが、あまりに簡単すぎてこんな表情になっちゃうこと間違い無しです。



配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

持って来て貰った資料には、

『年間で〇〇個送ります』

という欄があります。そこの数字を見て、郵便局側が1つあたりの送料を決めてきます。

しかし、必ずしも書いた数以上の荷物を送らないといけないという決まりは無いので、多めに書いても問題はありせん。

月間50個位までなら問題無く見積もりを作ってくれますので、安心して下さい。

ここで大事な事は、他の配送業者(佐川やヤマト)でも同じ様に特約の見積もりを出して貰い、出してもらった配送料を比較してみましょう。

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

『佐川は～円でしてくれるって言ってきてますが、日本郵便さんはお幾ら位ですか?』

これだけで更に頑張ってくれます。

ただ審査や結果が出ても実際に使える様になるまで少し期間があるので、その間はFBAパートナーキャリアを使って
極力、安く送りましょう。

一気に沢山の量を送りたいなら、**ヤマト便**がおすすめです。

こちらは輸送箱が複数になっても、1つの伝票で一括発送できるからです。つまり、

- ・ 10Kg×10箱
- ・ 20Kg×5箱
- ・ 25Kg×4箱

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

これが、どの送り方をしても大きい荷物100Kgとして計算してくれるので、とても安くなる時があります。

しかし、発送元の地域によってかなり変わってきますので、あなたのエリアからFBA倉庫までの送料は確認しておいてくださいね。



配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

かなり便利なFBAですがそれなりに規制もあります。

それはFBA禁止商品とって、FBAには納品が出来ない商品があります。

FBA 禁止商品

1.日本国内における各法律や基準を満たしていないもの

2.常温管理できない製品

3.食品、食品を含む製品、食品以外で期限表示のある製品（要期限管理商品）

* 要期限管理商品取扱の申請をすればOK

4.動植物

5.危険物および化学薬品

(ア) 消防法で規定されている危険物第1類から第6類

(イ) 火薬取締法、毒物および劇物取締法にて規制されている製品

(ウ) 輸送が禁止されている製品

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

(エ) リチウム

(オ) 商品に危険を喚起する注意事項が明記されている製品

海外製品で炎やドクロのマークが付いている危険物を含む。

(カ) 「火気厳禁」、「危険物第○類」等の表記があるもの

(キ) エアゾール製品

液化ガス、圧縮ガス、圧搾空気などの噴射剤を含んでいる製品。

6.販売にあたり関連省庁などへの届出や許可等が必要なもの

(ア) 医療機器

(イ) 医薬品

(ウ) 酒類

(エ) タバコ

(オ) 金券

(カ) 各種商品券、テレホンカード、切手、収入印紙、イベント入場券など。

7.販売禁止商品またはプログラムポリシーで禁止される商品

配送業者・配送方法の紹介・特約の結び方・FBA倉庫に納品できないもの

8.リコールに該当する商品または日本で適法に販売、頒布することができない商品。

9.ネオジウム磁石及び磁気が他商品に影響を及ぼす恐れのある強力磁石

10.ピンポン玉（卓球ボール）

こちらの各項の詳細はAmazonヘルプページから見れますので、気になる所があったら確認して下さいね。

どんどんFBAに荷物を送って、しっかり稼いでいきましょう！

